

# PHILIPS

## Healthcare

### ハートスタートFRx+e

### 点検・使用手順書



## 使用準備完了ランプを毎日チェック

FRx+e では、毎日のセルフテストが自動実行されます。

- 使用準備完了ランプが点滅している場合：いつでも使用できる状態です。
- 使用準備完了ランプが点灯している場合：使用中またはセルフテスト実行中です。
- 使用準備完了ランプが消えている場合
  - FRx+e からビープ音が聞こえ、i-ボタンが点滅している：i-ボタンを押して音声ガイドに従ってください。
  - FRx+e から3回のビープ音が連続して鳴る：当社AEDコールセンターまでご連絡ください。
  - FRx+e からビープ音が聞こえず、i-ボタンも点滅しない：バッテリーを装着／交換して、セルフテストを実行します。

使用準備完了ランプが点滅することを確認してください (3秒間隔で点滅します)

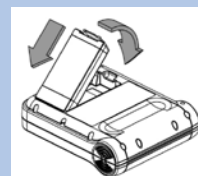


AEDは救命処置のための医療機器です。AEDを設置したら、いつでも使用できるように、AEDのインジケータや消耗品の有効期限などを日頃から点検することが重要です。

## バッテリー装着セルフテスト ※パッドを接続した状態で行ってください

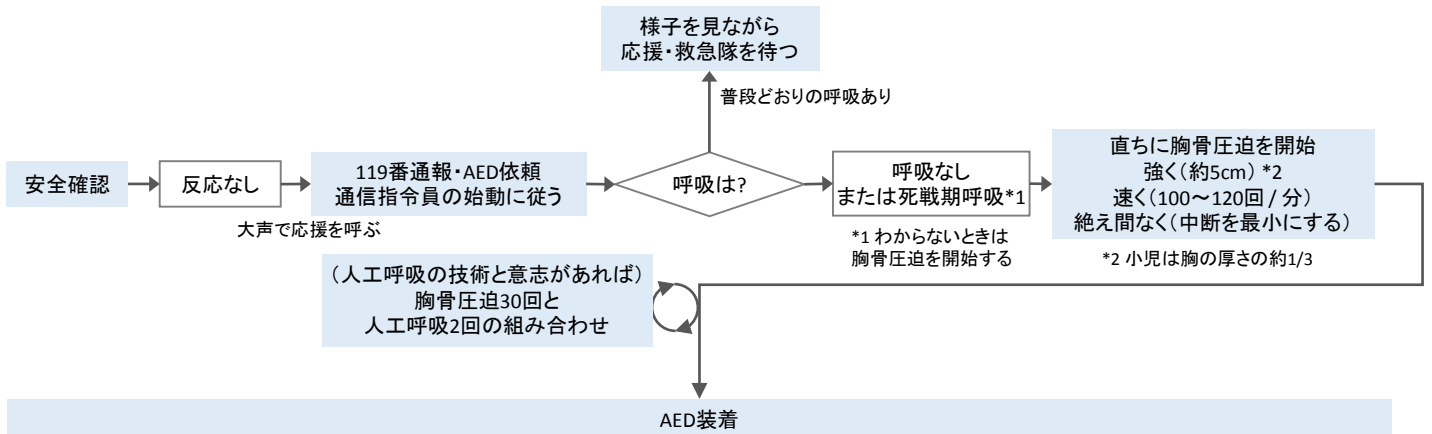
バッテリーをFRx+eから取り外し、5秒経過してから再装着すると、バッテリー装着セルフテストが実行されます。このテストは非常に詳細なテストで、必要以上に実行するとバッテリーの寿命が短縮されます。以下の場合のみ行ってください。

- AEDの初回使用時
- 傷病者の処置に使用した後
- バッテリー交換後
- AEDが破損した可能性のある場合



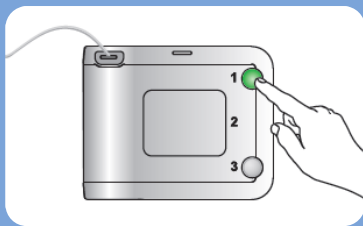
バッテリーを再装着後、音声ガイドに従ってください。指示があればボタンを押します。このテストは約1分かかります。1分待つと、「使用できます」のメッセージが聞こえます。

# ハートスタートFRx+e 使用手順

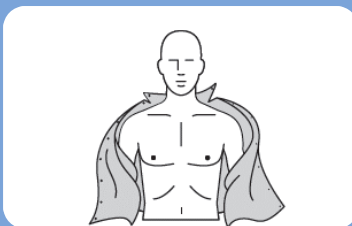


## ステップ1: 緑の電源ON/OFFボタンを押す

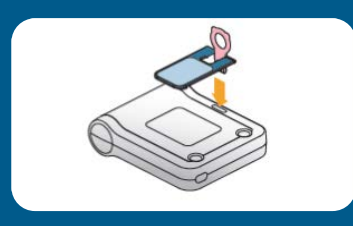
1. 電源を入れる



2. 胸部を露出させる。必要に応じて皮膚を清潔にし、乾かす。

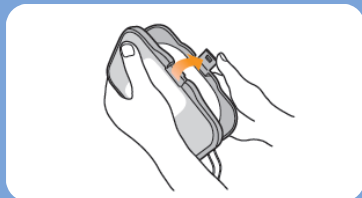


傷病者が小児(未就学児)のときは  
救命処置の開始時にキーを挿入

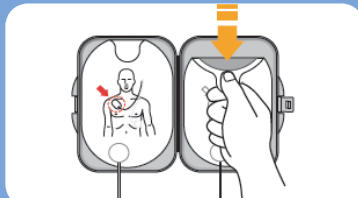


## ステップ2: FRx+e の音声メッセージに従い、パッドを貼る

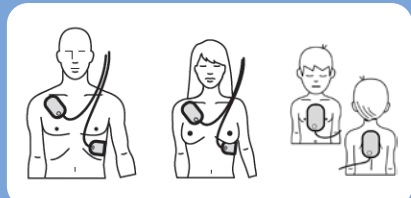
3. グレイのパッドケースを開ける



4. 各パッドをはがす



5. 図のとおり、パッドを装着する

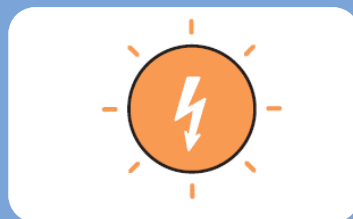


## ステップ3: 音声メッセージが流れたら、点滅しているオレンジのショックボタンを押す

6. 解析中...離れてください



7. 点滅しているオレンジのショックボタンを押す



8. 心肺蘇生法の音声ガイドが必要な場合は、点滅している青いボタンを押す



救急隊に引き継ぐまで、または傷病者に普段どおりの呼吸や目的のある仕草が認められるまで続ける

出典: JRC蘇生ガイドライン2015(一般社団法人 日本蘇生協議会)  
FRx+クイック・リファレンスガイド, ハートスタート FRx+ 除細動器 取扱説明書

株式会社フィリップス・ジャパン

© 2020 Philips Japan, Ltd.

記載されている製品名などの固有名詞は、Koninklijke Philips N.V. またはその他の会社の商標または登録商標です。



販売名: ハートスタートFRx  
医療機器承認番号: 22000BZX00305000  
特定保守管理医療機器/高度管理医療機器